

2021 ~ 2022 年度国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

●会長 吉田 嘉昭
●幹事 松岡 泰光



No.1776 令和 04 年 06 月 08 日 第 42 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務局 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org



点鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「我等の生業」(ソングリーダー 吉田哲朗)

会長の時間 (会長 吉田嘉昭)

ウクライナ難民支援について



熊本日日新聞 令和 4 年 6 月 4 日 (土)

●ウクライナの子どもたち
熊東南ロータリークラブ(RC)会長の吉田嘉昭さん(62)が、熊本市南区に「ウクライナの子どもたち」に支援物資を送った。ウクライナの子どもたちが「瞬間でも笑顔になれば」と3月から準備を重ねてきた。

国内の運送会社が海外への配送を中止する中、米国の運送会社に依頼、2週間かかってようやく届いた。「届いたと聞き、ほっとした。今後もちょうど重ね、不足している物資を追加で送りたい」と持続的な支援を目指す。(小田喜一)

昭さん(62)は熊本市南区くまモンがデザインされたケース入りの歯ブラシと歯磨き粉2500セットを、ロシアの侵攻を受けたウクライナの人々

浦島知事への報告会 7月25日に決定!!

- ① 経緯
- 6月6日 熊本県庁 広報グループに電話
当クラブで実施した「ウクライナ難民支援(くまモン歯ブラシ&歯磨きセット)」についての内容
6月4日 熊日日新聞掲載 等々説明
知事に報告をしたいと要請
- 6月7日 現在、議中であるので、知事は忙しい。7月25日であれば予定を入れることができるとの回答あり。
当クラブのwebサイト、第2720地区のwebサイトにて今回の支援について確認をしているようでした。
- ② 日時 2022年 7月25日(月) 15:00 ~ 15:20 (20分間)
- ③ 熊本県庁窓口 男女参画・協働推進課 松下様 電話096-33-2287
- ④ 対応予定者 会長 吉田 小畑会員 山田会長エレクト
- ⑤ 準備資料
・ウクライナ難民支援の報告書(浦島知事への報告書)
・熊本東南RCについて(会員数、奉仕活動など) 早目
- ⑥ 報道機関を入れることができる。(オープン)
・報道機関への連絡は、県庁で行うことができる。但し、取材するかどうかは報道機関次第
・懇意にしている報道機関があれば連絡をしてもよい。
・報道機関には「ウクライナ難民支援の報告書」を配布する。

「近江商人とロータリー」

会長の時間

近江商人とロータリー

2022年 6 月 8 日
会長 吉田 嘉昭

近江商人

近江商人とは
頭に菅笠、絹の道中合羽をはおり、肩には前後に振り分けた荷を下げた天秤棒。江戸時代から明治にかけて活躍した近江商人の典型的な商スタイルである。

近江商人「経営理念」

(1) 三方よし
近江商人が培ってきた高い精神
売り手よし、買い手よし、世間よし
↓
三方よし

三方よしとは、「売り手の都合だけではない、買い手のことを第一に考えた商売と買い手を通じた地域社会への貢献」を言う。

(2) 陰徳善事 (いんとくぜんじ)
近江商人の経営理念として知られている

- ① 見返りを期待せず、人に知られないように密かに善行を施すこと
- ② 自己顕示や見返りを期待せず、人のために尽くさない
- ③ 陰徳はやがては世間に知られ、陽徳に転じる

近江商人の社会貢献

信頼を得るために、売り手と買い手がともに満足し、さらに社会貢献もできるのが良い商売であると考えていました。彼らは、自分たちの利益ばかりを考へるのではなく、人のためになることを行っていました。

そして蓄積していった信頼は、やがて彼らに大きな利益をもたらすことになりました。

そこで貯まった利益を、今度は学校の建設や橋の建設に無償で使っていく、社会にも大きく貢献したのだそうです。

(3) 利貞行動 「利は動むるにおいて貞なり」
人生は動むるにあり、動は利の本なり、よく動めておすから得るは真の利なり
利益は商人本来の動めを果した結果としてのみ得られるものであり、自分だけの利益を考へてはいけないという意味

近江商人は、原則として権力と結びついた商いはしません。また、買い占めをしたり、物不足の際に値段を上げるといったこともありませんでした。

近江商人の商売十訓

1. 商売は世のため、人のための奉仕にして、利益はその当然の報酬なり
2. 店の大小より場所の良否、場所の良否より品の如何
3. 売る前のお世辞より売った後の奉仕、これこそ永遠の客をつくる
4. 資金の少なさを憂うなれ、信用の足らざるを憂うべし
5. 無理に売るな、客の好むものも売るな、客のためになるものを売れ

近江商人 中井源左衛門(1716年)家の社会貢献の事例
はしまり 日野棧(日野塗)の製造販売を商い

- ・慈善事業
毎年恒常的の事業(米、金銭の寄付)
天災や火事などの事件時の事業
- ・公共事業
道路や橋の修繕、常夜灯の設置
(瀬田の歯橋の改修費に3000両を献金
現在の価値 約100億円)

企業の社会的責任 (CSR)

近江商人とロータリー

近江商人の「商いの精神」と「商売十訓」
250年以上も受け継がれている

職業倫理に基づいた理念
社会貢献 【社会奉仕・職業奉仕・青少年奉仕】

ロータリーの理念
創立17年

幹事報告 (幹事 松岡泰光)

来信案内

1) 堀川貴史ガバナーエレクトより、「日本のロータリー100年の歩みそして未来へ」DVD送付について。

■クラブより

1)
本日例会終了後に第2回次年度理事会を開催いたします。

■今後の予定

| | | | | |
|------|----------|---------------------|------------|----------|
| 2022 | 7月23日(土) | 地区クラブ活性化 ワークショップ | 大分県 大分市 | ホルトホール大分 |
|------|----------|---------------------|------------|----------|

■ロータリー情報

(青少年奉仕担当 ロータリー情報担当 白石繁)



PayPayを使った「寄付」や「募金」は、法令により制限されています。未曾有のコロナ禍のなか、飲食業界をはじめ関連業界では、危機的な状況に陥っている事業者も少なくありません。休業・自粛にも関わらず頑張っている人や戦いで苦しんでいる人を「募金でなんとか応援できないものか」というロータリアンもあろうかと思えます。

そこで思いつくのが、キャッシュレス決済サービスPayPayによる寄付です。私も日頃利用していますが、現金を持ち歩かなくてよくまたお釣りを受け取ることもなく本当に便利です。

ただ、注意しなければならないことがあります。PayPayによる「送金・受け取る」には一部法的制限がかかっています。PayPayの残高には、4種類ありますが、寄付や募金ができるのはその中のひとつ「PayPayマネー」のみで、他の3種類での寄付や募金は禁じられています。良かれと思っておこなった募金が違法となることがあります。注意しましょう。

ただ、注意しなければならないことがあります。

PayPayによる「送金・受け取る」には一部法的制限がかかっています。PayPayの残高には、4種類ありますが、寄付や募金ができるのはその中のひとつ「PayPayマネー」のみで、他の3種類での寄付や募金は禁じられています。良かれと思っておこなった募金が違法となることがあります。注意しましょう。

■委員会報告

(青少年奉仕担当 宮川義行)



今期も残り少なくなりました。アクト活動にとっては大きな転換点になりました。会員増強の中で、会員の親睦を深める懇親会を6月17日に初めて開催します。櫻井会長から宮田会長へバトンタッチされますが、2人ともロータリーの精神の勉強に取り組んでいます。6月21日は今期最後の第2例会が行われます。6月17日の懇親会も6月21日最終例会も皆様の参加をお待ちしています。

■出席報告 (出席・プログラム担当 松田和成)

| 月日 | 会員数 | 出席者数 | MU | 修正出席者数 | 出席率 (%) |
|--------|------------------|-------------|----|--------|---------|
| 05月25日 | 44 (免4) 40 | 30 | 3 | 33 | 82.50 |
| 06月08日 | 44 (免4) 40 | 32 Zoom3 | | | 80.00 |

☆出席免除

05月25日
住江正治 島村徹男 志賀重人
古庄浩二
06月08日
住江正治 島村徹男 志賀重人



☆欠席者

05月25日(7名)
川崎直樹 白石 繁 堤 勝也 山坂哲生 矢野敬之 吉永陽三 山本浩之

■スマイル報告

(親睦・スマイル担当委員 草村安宏)



◎村瀬直久 5,000円
これにてノルマ達成です。



◎出先教明 5,000円
誕生祝いありがとうございました。



◎横山佳之 3,000円
先日はありがとうございました。まだまだ世の中明るくなりませんが応援いただき頑張って参ります。来年はここで(キャッスルで)飲食業の全国大会を行います。アドバイスお願いします。



◎彌富照皇 3,000円
いよいよ来年度のスタートになります。今年度中色々とお世話になりました。来年度担当のロータリー財団の実施計画はまだ皆様の御協力を頂きながら頑張っていきたいと思えます。宜しくお願いします。



◎片岡貞志 3,000円
・昨日、初めてラグビーの試合を「生」で観戦しました。県高校総体で母校「九学」の優勝に立ち会えました！
・ボクシングの井上君が狂勝しました。強いですね！

スマイルします。



◎井村宣敏 2,000円
誕生祝いありがとうございました。



◎宮川義行 1,000円
1年あつという間で、いよいよ今月いっぱい今期も終了します。大森年度から堀川年度に変わります。地区スローガン「ロータリーはつながりに溢れている」友情いっぱいの仲間となにかよいことをしましょう

堀川ガバナーのこのスローガンは東南ロータリーにぴったりです。青少年アクト活動に常に助言を頂き情報提供をさせて頂いています。吉田会長、あと少し頑張ってください。僕も頑張ります。

■卓話卓話 一年の回顧① (クラブ協議会④-2)

○ロータリー財団 古田哲朗
活動方針
(1) 補助金プロジェクトへの参加
(2) ロータリー財団の支援
実施
ロータリー財団への理解



ロータリー財団への寄付

地区補助金申請

グローバル補助金奨学生ホストクラブとしての活動

グローバル補助金プロジェクトへの参加検討

今後、石を投げ続けることの大切さを伝えていく

○奉仕プロジェクト委員会 松本一也

(職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕・姉妹クラブ)



奉仕プロジェクト委員長松本一也
委員(職業奉仕)前田日出夫担当委員、
(社会奉仕)杉本整哉担当委員、(副)
堀内健太郎委員、(青少年奉仕)宮川
義行担当委員、(国際奉仕)爾富照皇
担当委員、(姉妹クラブ)古庄浩二担
当委員、住江正治委員、鷲山法雲委員、

島村徹男委員、前田明博委員、志賀重人委員、白木誠一委員、堀
内健太郎委員、小野川善久委員、矢野敬之委員

今年1年の委員会活動報告及び次年度への引継ぎ

ロータリークラブの目的は、クラブの運営・親睦と、社会に対す
る奉仕活動の二つが考えられ、これらがクラブの根幹をなしてい
ます。2021-22年度のシェカール・メータRI会長のテーマは「奉
仕しようみんなの人生を豊かにするために」です。言い換えれば
「奉仕は、奉仕された人々の人生だけではなく、自分の人生も豊
かにする」ということです。

奉仕プロジェクト委員会は、職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕・
国際奉仕・姉妹クラブを通じて、クラブの根幹の一つである奉仕
活動を、積極的に推進し、地域社会、国際社会に奉仕貢献するこ
とにより、我々ロータリアンの人生をも豊かにするように努力し
たいと思います。

という活動方針を立てましたが、いかんせんコロナの影響は深刻
で、各担当職務の活動にも及び、様々な活動の中止を余儀なくさ
れ、十分な活動ができませんでした。

今年になって、勃発したロシアのウクライナ侵攻は、近代社会に
入って文明や文化が発展し、平和や幸せを謳歌していたはずの人
類、人間の未成熟さや残酷さを露呈してしまいました。我々は、
何の罪もない一般市民や無辜の子供たちが犠牲になっている報道
を見て、心を痛めました。しかし、人々を直接救うことは我々
には出来ません。

そんな中、とても嬉しかったのは、小畑会員の提案による、ウク
ライナの子供たちへの「くまもん歯磨きセット」の支援物資が送
れたことでした。ほんの小さなプレゼントですが、これでチョッ
トの間でも子供たちに笑顔が戻るなら、とても幸せです。

このような支援が、これからも続けられるよう頑張らなければな
らないと考えています。次期の「奉仕プロジェクト委員会」の方々
にも、お願いいたします。(次期は私が、国際奉仕担当委員です。)
また、そろそろコロナ禍も終わりそうな気がしています。そこで、
本来我々が続けてきた奉仕活動にも戻れると考えられます。
頑張りましょう。

「死んだ男の残したものは」

谷川俊太郎作詞・武満徹作曲

1.

死んだ男の残したものは
ひとりの妻とひとりの子ども
他には何も残さなかった
墓石ひとつ残さなかった

2.

死んだ女の残したものは
しおれた花とひとりの子ども
他には何も残さなかった
着もの一枚残さなかった

3.

死んだ子どもの残したものは
ねじれた脚と乾いた涙
他には何も残さなかった
思い出ひとつ残さなかった

4.

死んだ兵士の残したものは
こわれた銃とゆがんだ地球
他には何も残せなかった
平和ひとつ残せなかった

5.

死んだかれらの残したものは
生きてるわたし生きてるあなた
他には誰も残っていない
他には誰も残っていない

6.

死んだ歴史の残したものは
輝く今日とまた来るあした
他には何も残っていない
他には何も残っていない

○社会奉仕 杉本整哉



本年度の活動としまして、「NPO法人外
国から来た子ども支援ネットくまも
と」の視察に伺い、国語教材の購入支
援として10万円贈呈しました。
また、新高校生通学用自転車購入の
ための支援金として44台X15,000
円の660,000万円(内、地区補助金

303,000円)を贈呈しました。
その他に、少年友の会へ5,000円、スペシャルオリンピックスへ
50,000円、サマーキャンプ末実施分として慈愛園へ100,000円
を贈呈しました。本年もまたコロナ禍の影響を受け、伝承遊びや
サマーキャンプが取り止めとなったり、親子の幸せを創る子育て
シンポジウム、また慈愛園の子どもたちとのキャンプや稲刈り
体験など、話に上がったが実行できなかった案件もありました。
ただ、6月26日に松本一也会員のおかげで、茄子の収穫体験を
慈愛園の子どもたちとできることになりましたので、少しでも子
供たちと接する機会が出来てよかったと感じております。

次年度は、新高校生通学用自転車購入のための地区補助金として
55台贈呈予定に対して371,150円の承認をいただいております。
奉仕活動の面では、コロナ禍での制限も幾分か緩和されると思わ
れますので、価値ある奉仕活動を通して、東南RCと社会との繋
がり方を再確認できる年度にして頂ければと思います。

○青少年奉仕 宮川義行

・今期はアクト5名でスタートしまし
た。ロータリアンの協力のお陰で12
月には9名に、現在は11名となってい
ます。



・毎月の2回の例会もほとんど開催されました。アクトの出席率
もよく、米山奨学生のサク君も交えてメンバー間の交流も図れま
した。主な取り組みとしては、2月の子飼商店街での夜市の準備
と参加、4月のグリーンアクトとの合同清掃活動、5月の波野や
すらぎ交流館でのグループ留学生交流会、同じく5月の子供支援
グループと合同の防犯清掃活動。

・1年を通して多くのロータリーメンバーの参加を頂き、小畑会
員の卓話、肥後大津ロータリーの宇野会長の参加もあり、常にロー
タリーを身近に感じるアクト活動を心がけてきました。今後もア
クト活動の内容の充実と会員増強、ロータリーメンバーとの交流
を深めていこうと思います。

○国際奉仕 彌富照皇

(1) グローバル補助金会合の実施～コロナがすこし落ち着いていた頃、月一度の会議が行われました。



参加者

松本一也、小畑成司、古田哲朗、矢野敬之会員

小畑会員による国際情勢、過去ベトナム協会との交流などの話がありました。また、ラオス協会会長を招いて、ラオスへの支援活動のお話も伺いました。参加者の皆様のご協力で、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。残念ながらコロナの再来襲で会合は中断することになりました。

(2) 小畑会員のご提案で今年度ぎりぎりのところで、ウクライナへの支援活動ができました。詳しい内容はすでに吉田会長及び小畑会員が話されていると思います。

会員の皆様のご協力で国際奉仕の仕事ができて、こころより感謝申し上げます。

来年度はロータリー財団の担当になりますが、今以上に国際奉仕、姉妹クラブなどとの連携で、何かを継続できるプロジェクトができたかと考えています。今年度色々お世話になりました。

○長期戦略 松本繁



一年の回顧 長期戦略委員会
2021～2022年度
長期戦略委員会 委員長 松本 繁
副委員長 福井 学
委員 永野昭一 白石 繁 内田信行
松本一也 吉田嘉昭 山田公也
中島祐爾 松岡泰光 前田日出夫

活動方針

私たち熊本東南ロータリークラブは、コロナ禍の今だからこそ、困難を乗り越える対応力と会員力を結集し、これまでの経験を活かし、また積み重ね、“Joyful and Good”！笑顔いっぱいのクラブを目指します。

◎令和3年10月27日(水) 18:30 瑞恵
長期戦略委員会&40周年実行委員会 開催

15名出席 全員に“Joyful and Good”！笑顔いっぱいのクラブにするにはどうしたらいいか？ また、40周年についての意見発表をしてもらった。

◎熊本東南ロータリークラブの歌“Joyful and Good”・“未来”を第1週例会で唱和した。古田会員が鷲山会員に代わりソングリーダーに昇格した。また、宮川サブソングリーダーが誕生した。

◎我がクラブの今年度、特筆すべきこと

○我がクラブは、コロナ禍にあっても、極力例会中止を避け、いち早く、オンライン例会、ハイブリッド例会を取り入れ、開催した。このことは、他のクラブの模範となったと思うし、我がクラブの活性化、まとまりの良さにつながったと思われる。

○コロナ禍にあり、全国的に会員減少が進む中、我がクラブの会員数は年度当初44名のスタート、4名の退会者があったが、代わりに4名の若くて、優秀な会員が入会し、年度終わりも44名と会員数を維持できたことは上出来だと思われる。また、我がクラブの会員年齢構成のバランスがよく取れていると思う。現在、80代が5名、70代が7名、60代が11名、50代が10名、40代が9名、30代が2名、80代から30代までまんべん

なく、いいバランスで構成されていると思う。ちなみに平均年齢は60.43歳となり、あと少しで60代を切る可能性が出てきた。我がクラブの将来を見据えたときにいい傾向にあると思われる

● このような我がクラブの状況からみて、次年度の山田年度、そして、次の40周年中島年度とわがクラブは“Joyful and Good”クラブに向け、着実に発展していくものと確信している。

■点鐘

(編集者 沼田敏雄)

----- 先週末掲載分 -----

○会員増強 山田公也

委員【会員増強担当】小畑成司 堤勝也

1. 活動方針

会員増強は「新会員の勧誘」「現会員の退会防止」「新クラブの結成」の3つを目的としている。

会員増強の意義

- ① 毎年会員の自然減がみられるため、新しい会員の補充が必要である
- ② クラブの活性化、組織を生き生きとさせるために常に新しい血の導入が必要である
- ③ クラブの財政や奉仕活動推進のために大きなプラスになるなど会員数の維持・増加は、今やクラブ存続の根幹であり、会員増強の意義を踏まえて「新員の勧誘」「会員の退会防止」に強く取り組む。柔軟かつ革新的クラブ運営を行い、会員にとって魅力あるクラブを目指す。

2 実施計画

(1) 会員増強計画

クラブの現状評価・クラブのビジョンを描く・入会の魅力を高める・会員の積極的参加を促すなどについてワークシートを用いて課題を明確化し計画を策定、その計画に基づいて実施していく。

(2) 新入会員の獲得

① 会員による推挙

- ・各会員に知人の中に候補者がいないかを今一度、探ってもらいリストアップする。各会員に月1回、候補者のプロフィール等を報告してもらう。
- ・候補者へのアプローチ状況を随時(最低でも月1回)、委員会報告してもらう。また、会長・幹事・委員会を中心に全会員で協力して適切なアドバイスを行う。

② 公共イメージの向上

公共イメージ委員会と協力して当クラブの魅力を中心にアピールする場(ホームページ・SNS等の活用)を設ける。

③ 入会候補者情報プログラム(新入会員探しのお手伝い)

入会に関心がある人がオンライン、移転・再入会希望者、ロータリアンから情報提出を受け地区が入会者を紹介するプログラムである。日本では、まだこのツールが十分に使用されていない状況であるが今後、有効な1つの手段である。

以上の方法により今年度は会員数50名を目標とする→44名

(3) 新入会員オリエンテーションの充実と入会後のフォローアップ→コロナ禍で苦戦した新入会員歓迎キットの活用並びに当クラブの特性・魅力を理解してもらう。入会后、日頃はもちろん、推薦者を含め定期的に場を設けてフォローアップしていく。(親睦と奉仕の両輪)

(4) 退会防止

退会者にクラブの課題・問題点(本音)を探るため、ヒアリングを実施してクラブの魅力を高めるための改善・退会防止に繋げる

